



## 神奈川県立小田原高等学校(定時制) グランドデザイン

### スクール・ミッション

- 生徒一人ひとりの学習や進路等の目標の実現に応えるため、学力の育成、豊かな人間性や社会性を培い、社会的・職業的に自立することをめざした学校づくりに取り組む。
- 学び直しや生徒が互いに学び合う学習活動を取り入れるなど、知識・技能の習得のみならず、それらを活用する力を育む魅力ある授業を展開する。
- 生徒の主体的に学ぶ意欲を高めるとともに、生徒一人ひとりの抱える課題を踏まえた適切な支援を行い、卒業と進路希望の実現に向けたきめ細かい指導に取り組む。

### 学校教育目標

- 基礎的・基本的な知識・技能の定着を図るとともに、自ら学び、他者と協働して学ぶ姿勢を育成する。
- 基本的な生活習慣の確立を図るとともに、豊かな人間性や社会性を培い、社会的・職業的に自立する能力を養う。
- 地域社会や家庭と連携し、安心・安全で信頼される開かれた学校づくりを推進する。

	教育課程・学習指導	生徒指導・支援	進路指導・支援	地域との協働	学校管理・学校運営
目標	○生徒の学習意欲を高める教育課程を実施する。 ○すべての教科等において、学び直しや生徒が互いに学び合う学習活動を取り入れるなど、知識・技能の習得のみならず、それらを活用する力を育む魅力ある授業を展開する。	○生徒の基本的な生活習慣の確立を図る。 ○生徒ひとり一人の抱える課題を把握し、組織的な支援を行う。	○豊かな人間性や社会性を培い、社会的・職業的に自立する能力を育成する。 ○進路希望の実現に向けたきめ細かい指導を行う。	○地域等との協働を通して、地域に開かれ、地域と共にある学校づくりを進める。 ○地域や保護者、中学生等に向けて、積極的な情報発信・広報活動を行う。	○生徒の安心・安全が確保された学校づくりを進める。 ○事故・不祥事防止を徹底し、信頼される学校づくりを進める。
主な方策	・グループや委員会、教科等を中心として、教育課程の効果的な実践を図るとともに、運用上の課題等を整理する。 ・生徒による授業評価の活用や教科ごとの研究会等を通して、組織的な授業改善を推進する。	・円滑な社会参画に向けて、ルール・マナーを尊重する規範意識を醸成するとともに、安心して学校生活を送れる環境づくりを行う。 ・面談やアンケート等を通して、生徒が抱える課題を把握するとともに、SC、SSWと連携した組織的な支援を行う。	・体系的なキャリア教育を通して、豊かな人間性や社会性を培い、望ましい勤労観や職業観を育成する。 ・面談等を通して生徒の進路希望を把握し、個に応じた段階的な進路指導を組織的に展開する。	・地域の教育力を活用するとともに、生徒が地域と関わる機会を設定し、地域から信頼される学校づくりを推進する。 ・ホームページや学校案内の充実を図るとともに、地域住民参加型の行事を立案・実施する。	・防災教育の推進と防災設備拡充を両輪として、安心・安全な学校づくりを進める。 ・事故防止会議を中心として、組織の点検体制を整備するとともに、風通しの良い職場環境づくりを進める。

### カリキュラム・ポリシー ～ 本校ではこのような学びを行います ～

- 基本的な共通教科に加え、学校設定教科「教養」を通して、自らの目標や課題に沿った基礎的・基本的な知識や技能の定着を図ります。
- 芸術科目や専門教科などの多様な選択科目を設定し、豊かな人間性や社会性を培います。
- 社会的・職業的な自立を目指し、地域と連携した学校設定教科「職業」を展開しています。

### アドミッション・ポリシー ～ 本校ではこのような生徒を求めています ～

- 自己の目標を設定し、目標の達成に向けて小さな努力を積み重ねることができる生徒
- 自ら学び、他者と協働して学ぶ姿勢を持った生徒
- 多様な考えや価値観を受け入れ、自己と他者を大切にできる素直な生徒
- ルール・マナーを守り、自立しようとする意欲のある生徒

### グラデュエーション・ポリシー ～社会的・職業的に自立することを目指して次の能力を育成します～

- 自ら学び、互いに学び合おうとする能力
- ルールやマナーを尊重し社会的・職業的に自立する能力
- 習得した知識や技能を活用する能力
- 互いの違いや価値観を認め、協働して課題を解決する能力
- 学校行事を通して自己肯定感を高め、何事にも果敢に挑戦する能力

### 本校の特色

単位制普通科の夜間定時制の高校。定通併修科目や1・2校時の自由選択科目の履修により3年で卒業が可能。